

上対馬病院基本理念

地域の健康な生活を守る使命の達成のため
職員ひとりひとりが自覚と責任を持ち
心のふれあいのある
患者様の側に立った医療の実践を行なう

なんじゃもんじゃ地域版

発行:上対馬病院地域連携室・広報部 ホームページ <http://www.kamibyō.jp>

南陽中学校職場体験

12月14日～16日までの3日間、南陽中学校の生徒2名の職場体験が行われました。感想文を一部抜粋して紹介いたします。

米田 真之介

リハビリ室では、ホットパックや機械で患者さんの一人一人の症状に合った治療をされていたのすごいいと思いました。デイケア体験では、何を話題にしているのかわからず困っていましたが、お年寄りのみなさんから話しかけていただいて交流をすることができました。作業療法で最初に先生が「遊びの中にリハビリがかかっている。」と言われました。最初はよく意味がわかりませんでした。一緒に活動していく中でその言葉の意味がわかったような気がしました。



大庭 惇弥

僕は、入院している患者さん達とのふれあいが難しく思いました。それは、食事介護という貴重な体験をさせていただいたとき手が震えて、おもうように動かなかったからです。このような仕事を毎日されているのは大変だなあと思いました。



デイケアでは端の方で見ていただけでしたが、リハビリ用の機械の使い方や種類を知ることができました。また、患者さんとの接し方も分かり、とても知識の増えた1日となりました。

理学療法にも様々な機械やその人に合ったリハビリの仕方があり、とても勉強になりました。作業療法も一見すると遊びのように見えたけれど、一人一人の症状に合わせて考えられていたのでとてもすごいいと思いました。



上対馬病院クリスマス会



12月24日(金)に、クリスマス会が行われました。今年は、上対馬高校プラスバンド部の演奏会が行われ、とてもにぎやかなクリスマスとなりました。

上対馬高校プラスバンド部の皆様、素晴らしい演奏をありがとうございました。

